



ベルリン市交通局（BVG） がバス停でのリアルタイム情報 表示用低消費電力技術 に関し、乗客評価の調査結果 を公表

背景

テクノロジーが急速かつ広範に普及した世界では、すべての都市がスマート・シティ化する方向にあります。広帯域通信インフラ、携帯電話、ワイヤレス通信の幅広い活用は、スマート・シティ化の入り口にすぎません。実世界に存在するデバイスやセンサーをネットワーク接続するIoT（モノのインターネット）は、様々な分析システムと連携し、有益な情報を提供できます。IoTを用いて、交通機関を利用した日々の移動体験をより良いものにするため、太陽光発電で動作するデジタル・バス停から、乗客用情報をリアルタイムに提供することもできます。

しかし、スマート・シティの構築には、ハードウェアを設置すること以上に、重要な役割があります。たとえば、視覚が人間の主要なインターフェイスであることから、情報表示用のディスプレイは、ユーザーがシステム全体をどのように認識するかに影響します。

このことは何を意味するのでしょうか？

もし、情報が適切な方法で視覚化されていないと、システム全体のとらえ方に問題が起きてしまいます。このため、効果的な最新技術を選択して、現在のプロジェクトを技術の最先端に位置付けることは、将来に向けて乗客情報の発展を見据えた決断になります。しかし、現在の運用方法に無理なく適合するようソリューションを設計するには、どのような技術の進化も、メーカーとともに徹底的に検討を重ねてなされなければなりません。このことは、プロジェクト全体を成功に導くための唯一の方法と言えます。

BVG による乗客評価結果

ベルリン市の主要な公共交通運行会社である BVG (Berliner Verkehrsbetriebe) が実施したバス停留所の試験的導入実験では、8 社の企業が参加し、12 種の異なるディスプレイ装置が評価されました。

GDS 社のチームは、自立型太陽光発電を備えた 13 型 e-Tela™ディスプレイ (E-Ink® 社の電子ペーパー技術、および G + Bond™、GDS アウトドア設計技術に基づく) で参加しました。

GDS ディスプレイは、太陽光発電またはバッテリー駆動のソリューションのうち、第 1 位にランクされました。乗客からの評価で GDS の e-Tela™ソリューションを上回ったのは、外部電源供給が必要なカラー LCD ディスプレイのみでした。

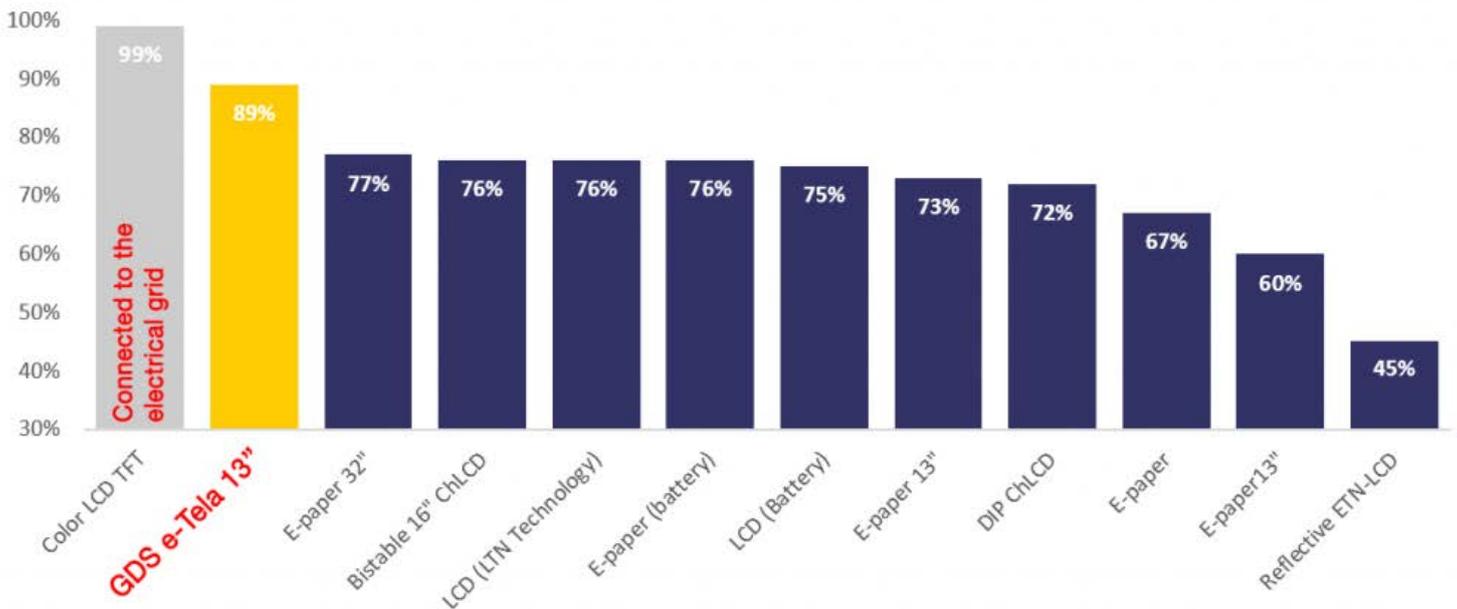
GDS の 13 型 e-Tela™ソリューションで乗客の好感を得た特徴としては、日照下での画面の見やすさ、情報表示の品質、装置全体のデザインがありました。また、BVG のサービス・チームからは、GDS 製品の品質、堅牢性、設置の容易性に関して、ご満足いただきました。

BVG の「Green Bus Stop」実証実験のプロジェクト・リーダー、マチアス・テンブッシュ氏からは、以下の言葉をいただいています。

*GDS e-Tela™の*高い設計品質と堅牢性は、乗客のみならず BVG サービス・チームから、低電力ソリューションの全体的な満足度ランキングにおいて、第 1 位と認識されました。

乗客による総合評価ランキング

ディスプレイを「たいへん良い」とした評価者の割合



出典：BVG がベルリン市の複数個所に設置したバス停で実施した、リアルタイム情報表示用低消費電力技術に関する乗客評価の調査結果

重要なメッセージは？

この調査の重要な側面の1つは、同じ技術、場合によってはまったく同じパネルサイズを使用したソリューションでも、ユーザーの感じ方がまったく異なる結果になったことです。これは、上図の乗客満足度ランキングのグラフが示すように、GDS e-Tela™ソリューションと、2番目に最低とランクされた13型の電子ペーパー・ソリューションの比較により、明確に示されています。

このことが意味するのは、技術そのものが最も重要な役割を果たすのではなく、その技術をどのように屋外ディスプレイ・ソリューションに統合し、読みやすく、かつ様々な気象条件下でシャープなコントラストを実現するかが重要ということです。

屋外用ディスプレイを構築するとき、ディスプレイ・パネルと電子機器を防塵防水構造のケース中に配置するだけと、容易に考えてしまうことがあります。しかし、この方法では長期的な満足を得ることはできません。BVGによる分析結果が明確に示しているのは、よく考えて構築されたディスプレイこそが、乗客に高く評価されているということです。

スマート・シティという現実世界では、市長、専門家、テクノロジーのリーダー企業、さらには住民の方々など、すべての人々がそれぞれの役割を担っています。スマート・シティ・プロジェクトを成功に導く、さらなる評価基準に関心をお持ちであれば、是非 GDS (www.gds.com) にご連絡ください。当社は喜んで詳細な情報交換をさせていただきます。

GDS 社および GDS のデジタル・バス停ディスプレイの詳細についてご要望がありましたら、今すぐ当社にご連絡ください。当社の専門メンバーが、お客様のプロジェクトに最適なソリューションについてご相談に応じさせていただきます。

About GDS:

For more than 35 years, GDS is at the forefront of developing and manufacturing leading edge technologies particularly for Transportation and Digital Signage Markets. That's why for every solution we develop, we are passionately committed to delivering total customer satisfaction in the design, manufacturing, installation and lifetime support of our Displays solutions. Our goal is to provide eye catching display performance at lowest total cost of ownership.

More than many Transportation Authorities worldwide use GDS transportation signage solutions for Rail and Metro Stations, Bus Stops, Platforms and Airports, so that today, GDS has the widest deployment worldwide of all-weather TFT displays, with more than 10 000 units installed in about 500 different stations and terminals. GDS uniqueness is in our relentless innovation of technology and products, as well as in our organization and how we meet our customers' needs. It is not just innovation, but innovation shaped around our customers.

For more information, please visit our corporate website www.gds.com

or follow us on

